

東京都立小石川中等教育学校

年間授業計画

教科:(音楽)科目: (音楽) 対象:(中学1年)

使用教科書:「中学生の音楽1」「中学生の器楽」

使用教材:「ミュージックノート」「キミウタ」

| 指導内容 【年間授業計画】 | 科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】 | 評価の観点 方法 | 予定 時数 |
|--|---|--------------------------------|----------|
| 4月 ○全体の曲想を感じ取って ・校歌 ・発声 ・主人公は冷たい土の中に ・My Voice! ・バフ 変声と混声合唱 | 表現するための基礎的な技能を身に付け、曲想を感じ取って表現しよう ・校歌を覚えて歌う ・基本的な発声方法の習得 ・簡単な2部合唱を通しての歌う雰囲気作り ・体を使ってリズムを感じる ・変声期(CD)を聴く ・変声期を理解し、混声合唱へ移行する | 実技テスト 観察 学習カード ワークシート | 3 |
| 5月 ○曲想の変化を感じ取って ・◎春 ○声部の役割を生かして ・音のスケッチ 楽しいリズム曲をつくろう ・Let's Try! 言葉のリズムで楽しもう 「くいしんぼうのラップ」 | 物語の進行と関係する曲想の変化を感じ取り、音楽の特徴をとらえながら聴き深めよう 言葉のリズムやまとまりを感じ取り、声部の役割を生かして表現を工夫しよう ・体でリズムを体感する | 実技テスト 観察 学習カード ワークシート | 4.5 |
| 6月 ○言葉と旋律とのかかり ・浜辺の歌 詩の内容と曲想との関わりを感じ取ろう ・◎魔王 | 言葉と旋律とのかかりを生かして表現を工夫しよう ・日本の美しい言葉を歌で表現する 旋律の雰囲気を生かし、曲想を感じ取りながら表現したり鑑賞したりしよう ・詩を感じながら鑑賞する | 実技テスト 観察 学習カード ワークシート | 4.5 |
| 7月 ○言葉と旋律とのかかり ・赤とんぼ ・音のスケッチ 日本語の抑揚を生かした旋律をつくろう | 言葉と旋律とのかかりを生かして表現を工夫しよう ・自分の声域に合った音程で[赤とんぼ]を歌う ・音程や調の仕組みを理解する | 実技テスト 観察 学習カード ワークシート | 2.5 |

東京都立小石川中等教育学校

年間授業計画

教科:(音楽)科目: (音楽) 対象:(中学1年)

使用教科書:「中学生の音楽1」「中学生の器楽」

使用教材:「ミュージックノート」「キミウタ」

| 指導内容 【年間授業計画】 | 科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】 | 評価の観点 方法 | 予定 時数 |
|------------------|---|---|--|
| 8 ・ 9 月 | ○箏の表現を生かして① ・箏曲「六段の調」◎ ・Let's Try! 箏(こと)を弾いてみよう 「さくらさくら」 ・音のスケッチ 自然の様子を音楽で表そう (どんな特徴があるかな? 「さくら変奏曲」◎) | 箏の表現を味わいながら、特徴を生かして活動しよう ・箏の演奏を通して、和楽器の魅力を知り、日本の伝統音楽について理解する ・練習が大切で、練習することで演奏が上手になることを理解する | 実技テスト 観察 学習カード ワークシート 3 |
| 10 月 | ○箏の表現を生かして② ○創作 | ・「さくら」を前奏から後奏まで弾けるようにする ・曲の構成やテクスチャなどを理解し、簡単な音楽を創作をする | 実技テスト 観察 学習カード ワークシート 4.5 |
| 11 月 | ○郷土の民謡や芸能の特徴 ・ソーラン節 ・比較鑑賞曲: 「沖揚げ音頭」「船こぎ音頭」「かりぼし切り歌」◎ ・日本の民謡と芸能◎ ・日本とアジアをつなぐ音◎ (アリラン／草原情歌) (Let's Try! 民謡を楽しもう 「こきりこ節」) | 郷土の民謡や芸能の特徴を理解し、アジアの民謡や芸能とのつながりを感じ取ろう ・アジアの諸国の民謡や伝統芸能を理解することで、我が国の伝統文化を大切にする意識を持たせる | 実技テスト 観察 学習カード ワークシート 6 |
| 12 月 | ○声部の役割を生かした混声合唱① ・合唱発表会に向けて(課題曲) | 声部の役割を意識し、曲のイメージに合った表現を工夫しよう ・一人ではできない「合唱」を通し、一つのものを作り上げる喜びを持たせる | 定期テスト 実技テスト 観察 学習カード ワークシート 3.5 |

東京都立小石川中等教育学校

年間授業計画

教科:(音楽)科目: (音楽) 対象:(中学1年)

使用教科書:「中学生の音楽1」「中学生の器楽」

使用教材:「ミュージックノート」「キミウタ」

| 指導内容 【年間授業計画】 | 科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】 | 評価の観点 方法 | 予定 時数 |
|------------------|---|---|--|
| 1月 | ○声部の役割を生かした混声合唱① ・合唱発表会に向けて (自由曲) | 旋律の雰囲気を生かし、曲想を感じ取りながら表現したり鑑賞したりしよう ・より完成度の高い曲に仕上げるために指揮者やピアノ伴奏者、実行委員と意見の交換をしながら練習を積み重ねる | 実技テスト 観察 学習カード ワークシート 4.5 |
| 2月 | ○曲想を豊かに感じ取って | 旋律の雰囲気を生かし、曲想を感じ取りながら表現したり鑑賞したりしよう ・自分のクラスにふさわしい「自由曲」を選定し、協力をしながら取り組む力を育てる ・バランスの良い合唱、感動を与える合唱を意識した表現や鑑賞をする | 実技テスト 観察 学習カード ワークシート 4.5 |
| 3月 | ○情景と曲想とのかかわり ・ブルタバ (モルダウ) | 音楽の特徴を聞き取り、情景と曲想とのかかわりを感じ取りながら鑑賞しよう ・合唱とオーケストラの違いの中から、真に美しいものや感動するものを感じ取る力を育てる | 定期テスト 実技テスト 観察 学習カード ワークシート 3 |